日本一人口の多い村　**読谷村**（よみたんそん）　人口42,289人　（令和6年12月末）

# 議会だより

100号
2024年12月
定例会

**★議会に一言★**



ターザンロープみたいな遊具で思いきり遊べる公園とやすみ時間が長くなるといいな。友だちと遊びたい。

題字：上杉（うえすぎ）花音（かのん）
（古堅小学校4年）

主な内容

◎請願・意見書・陳情 ……p 4〜5
◎一般質問 ……p 6〜14

※與那覇徳雄議員・仲眞朝雄議員 撮影時欠席

# 第540回読谷村議会定例会付議事件一覧及び結果

| 議案番号 | 件　　名 | 議決年月日 | 結　果 |
|---|---|---|---|
| 議案第59号 | 令和6年度読谷村一般会計補正予算（第5号） | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第60号 | 令和6年度読谷村国民健康保険特別会計補正予算（第3号） | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第61号 | 令和6年度読谷村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第62号 | アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の特例に関する条例の一部を改正する条例 | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第63号 | 読谷村廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例 | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第64号 | 読谷村手数料徴収条例の一部を改正する条例 | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第65号 | 読谷村文化財保護条例の一部を改正する条例 | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第66号 | 令和6年度　古堅南小学校屋外運動場整備工事請負契約の変更について | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第67号 | 物品供給（令和2年度小学校教師用指導書（前期用）購入）契約について | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第68号 | 物品供給（令和6年度小学校教師用指導書（前期用）購入）契約について | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第69号 | 損害賠償請求事件に係る和解及び損害賠償の額について | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第70号 | 中部広域市町村圏事務組合の規約の変更について | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 議案第71号 | 大湾前原1号線の村道認定について | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 報告第15号 | 専決処分の報告（令和6年度古堅南小学校外構2期整備工事請負契約の変更）について | 令和6年12月19日 | 報　　告 |
| 陳情第4号 | 県民大会開催の要請について | 令和6年12月10日 | 採　　択 |
| 陳情第5号 | 所得税法第56条の廃止を求める陳情 | 令和6年12月19日 | 採　　択 |
| 陳情第6号 | 子どもの医療費自己負担設定で評価する保険者努力支援制度の見直しと国庫負担の増額で国保財政の改善を求める陳情書 | 令和6年12月19日 | 趣旨採択 |
| 請願第1号 | “女性差別撤廃条約選択議定書”の批准を求める意見書採択の請願について | 令和6年12月19日 | 採　　択 |
| 意見書第8号 | 所得税法第56条の廃止を求める意見書 | 令和6年12月19日 | 原案可決 |
| 意見書第9号 | 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書 | 令和6年12月19日 | 原案可決 |

# 議案に対する討論

第 540 回定例会（令和6年12月19日） 議案第 63 号

## 読谷村廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例

**賛成多数で可決**

### 賛否あり

**城間真弓（反対）**

全ての生活において物価高騰が村民の生活を圧迫している中、粗大ゴミの手数料引き上げに関して、行政のゴミ問題解決に向けた前のめりの姿勢も伝わらないままに、手数料だけ一気に引き上げるというのは、やはり村民に対する説明責任も含め、丁寧さが欠けていると感じる。手数料引き上げの前に、村としてゴミ問題に関する村民の意識改革や、村の具体的な計画を村民に示しながら、手数料引き上げに関しても丁寧に進めていくことを強く求め、議案６３号の反対討論といたします。

**國吉雅和（賛成）**

条例を改正する理由は、粗大ごみの排出量が10年間で倍増の搬出量になり、処理費用増に対応するため粗大ごみを対象とした料金改定です。改定した手数料による増額料金は年間約270万円です。これは、世帯当たり年間150円増です。また、令和6年度のごみ収集処理委託料は、平成21年度以来の値上げで対前年度比27,872千円の増額で、値上げ分は一般財源で賄っています。なお、手数料改定は一般廃棄物審議委員会の答申を得ての料金改定であり、周知期間を6ヵ月設けていることを延べ賛成討論と致します。

**與那覇沙姫（反対）**

パブリックコメントなどの村民への周知・意見聴取や、生活保護者への対応が欠けてはいけない。一般廃棄物減量等推進審議会のメンバーに未来を担っていく若者も必要。またリサイクル業者も危険と隣り合わせの作業ということも理解している。人件費にも反映させていけばよかった。ゴミ問題を考えると賛成としたいが以上のことから反対とする。

| 件　名 | 議決結果 | 議席 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 氏名 | 與那覇徳雄 | 仲眞朝雄 | 與那覇沙姫 | 城間真弓 | 山内政徳 | 上地利枝子 | 平良勝志 | 國吉雅和 | 岸本大二郎 | 神谷嘉栄 | 江田守恭 | 比嘉幸雄 | 當間良史 | 松田昌邦 | 山城正輝 | 伊佐眞武 | 大城友誼 | 長濱宗則 | 伊波篤 |
| 議案第 63 号<br>読谷村廃棄物の減量及び適正処理… | 可決 | | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ※ |

※議長は採決に参加しない

# 請願・意見書・陳情

第 540 回定例会（令和6年12月10日） 陳情第4号

## 県民大会開催の要請（米軍人嘉手納基地所属の空軍兵が、未成年者へのわいせつ誘拐、不同意性交等罪で逮捕起訴される事件）

**賛成多数で採択**

沖縄県女性団体連絡協議会から、県民と県議会、市町村議会、県内自治体が一丸となった県民大会開催の要請

第 540 回定例会（令和6年12月19日） 陳情第 5 号・意見書第 8 号

## 「所得税法第56条の廃止を求める」陳情・意見書

**賛成多数で採択**

### 賛否あり

**岸本大二郎（反対）**

所得税法第56条においては家族従事者の自家労賃の対価の支払いは必要経費として認められていないが、所得税法第57条の特例で青色申告を行うことで家族従事者に支払った給料は必要経費と見られており、現在青色申告と白色申告の制度がある限り個人の選択自由も守られている。矛盾した制度とは考えにくい。よって意見書第8号に反対します

**與那覇沙姫（賛成）**

明治時代の家父長制的「世帯課税」を引き継ぐ56条は、日本のジェンダー差別の根幹に関わる問題だ。人権問題として、差別的税制をこれ以上放置せず、家族従業者の労働の社会的評価・働き分を正当に認めるため、56条は廃止するべき。

**上地利枝子（賛成）**

所得税法第56条「配偶者とその親族が事業に従事した時、対価の支払いは必要経費として認めない」とある。最大の問題は家族従業員の給与を認めないことで、実際に働いて正当な給与を税法上否定していることになる。人間が働いたら、その労働にふさわしい給与を受け取るのは当然の権利である。よって所得税法第56条の廃止を求める意見書に賛成とする。

第 540 回定例会（令和6年12月19日）陳情第 6 号

## 「子どもの医療費自己負担設定で評価する保険者努力支援制度の見直しと国庫負担の増額で国保財政の改善を求める」陳情書

全会一致で採択！

第 540 回定例会（令和6年12月19日）請願第 1 号・意見書第 9 号

## 「女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める」請願・意見書

全会一致で採択！

国の第 5 次男女共同参画基本計画は、「女性差別撤廃条約の選択定義については、
諸課題の整理を含め、早期締結について真剣な検討を進める」
政府はこの計画に則り、速やかに選択議定書を批准し、次の事項について早期の実現を求める

記

1、女性差別撤廃条約選択議定書を速やかに批准すること

| 件　名 | 議決結果 | 議席 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 氏名 | 與那覇徳雄 | 仲眞朝雄 | 與那覇沙姫 | 城間真弓 | 山内政徳 | 上地利枝子 | 平良勝志 | 國吉雅和 | 岸本大二郎 | 神谷嘉栄 | 江田守恭 | 比嘉幸雄 | 當間良史 | 松田昌邦 | 山城正輝 | 伊佐眞武 | 大城友誼 | 長濱宗則 | 伊波篤 |
| 陳情第４号<br>県民大会開催の要請について | 採択 | | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ※ |
| 陳情第５号・意見書第８号<br>所得税法第56条の廃止を求める意見書 | 採択 | | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ※ |
| 陳情第６号<br>子どもの医療費自己負担設定で評価… | 採択 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ※ |
| 請願第１号・意見書第９号<br>“女性差別撤廃条約選択議定書”の… | 採択 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ※ |

※議長は採決に参加しない

# Q 村政を問う 一般質問ダイジェスト

議会の様子をYoutubeで配信中

豪雨により氾濫した国頭村比地川

## 岸本大二郎（きしもと だいじろう）

### 部活動の地域移行について

**問**　部活動地域移行を実施する予定年度とは

**答**　第5回12月5日に検討委員会を開き令和8年度実施予定。

(要望)部活動地域移行に関するアンケート実施の観点から本村教職員の回答率が37%と低い状況と保護者・生徒への周知が充分ではない状況の中、検討が進んでいる。部活・クラブチームを運営するには指導者，生徒，保護者が三位一体ではないと難しい。教育委員会は説明と周知を丁寧に取り組むべきである。

### 第50回衆議院議員選挙について

**問**　期日前投票と投票日の発表方法について

**答**　期日前投票率は投票期間中読谷村公式ホームページに投票者数と投票率を公表しています。投票日の投票率ついては選挙後に投票及び開票結果を読谷村の公式ホームページにて公表している。

(要望)投票日の投票率の発表は時間毎に発表と最終確定候補者の発表について遅れている状況から次回へ活かして頂きたい。

### 北部豪雨災害県の対応遅れについて

**問**　県の対応遅れについて【災害救助法】が困難な状況になった経緯とは

**答**　「住家等への被害が生じた場合」があり住家被害状況に応じた適用・救助内容になる。2つ目に「災害が発生し生命・身体への危害又はそのおそれが生じた場合」がある。その2点に該当しないと判断されたため災害救助法の適用対象外となったものと考えらる。

(要望)[災害救助法適]が困難な状況から内閣府から県に対して連絡をしたが繋がらなかったので災害対策本部の設置が遅れたこととされている。本村も今回の教訓を活かし早めの判断をして頂きたい。

### 沖縄ハワイ移民125周年について

**問**　本村のイベント開催は

**答**　イベントの開催については検討する。

海への赤土流入を防ぐ「沈砂池」の整備

## 國吉　雅和（くによし まさかず）

### 北部豪雨災害と村の沈砂池管理状況は

**答**　2014年7月の比謝川冠水は1時間当たり96.5ミリ。総雨量405.0ミリ。北部豪雨の雨量は東村で101.5ミリ。総雨量656.0ミリ。

**問**　村内の沈砂池管理状況は

**答**　沈砂池は53箇所あり、西海岸沿いの沈砂池は17箇所。農村風景環境保全事業で防風林や沈砂池の整備を6月より実施。

### 読谷村の人材育成について

**問**　「ゆんたんざ人材ネットワークゼミ」の内容と事業化できない要因は

**答**　商工会主催の人材育成事業の講座を実施し会員・役場職員・学生など52名が受講。課題は3年で約1,860万円の財源が必要。

### 「登録DMO」制度への進捗状況は

**答**　観光協会は「くめじまDMO」の職員からヒアリング等を実施し情報収集する。

### 健康保険証について不安を取り除くためにも「資格確認書」を含めた説明を求める

**問**　「マイナ保険証」を持っていない人は

**答**　現在、お持ちの保険証は令和7年7月31日まで有効。保険証の有効期限が満了する前に役所は令和7年7月頃「資格確認書」を郵送する予定。なお、後期高齢者へはマイナ保険証を保持している方にも交付。

**問**　「資格情報のお知らせ」とは

**答**　「マイナ保険証」を持っている方へ「資格情報のお知らせ」を送付。(資格確認書は送れない)。この「資格情報のお知らせ」を利用する状況は医療機関の窓口でマイナ保険証に不具合がある時にマイナンバーカードと一緒に提示。

### 令和11年までには、ゆんラボ・未来館(図書館)・カインズ・屋内ドーム・徳洲会病院誘致構想と村民センター地区の交通渋滞が予測される

**村長**　国道58号読谷バイパス、村道中央残波線、県道6号線、県道12号線を含めた十字環状線の完成に向け努力する。

# Q 村政を問う 一般質問ダイジェスト

議会の様子をYoutubeで配信中

地域ブランド強化し更なる読谷村へ!

當間　良史（とうま　りょうじ）

## 読谷村のブランドイメージ戦略は

**問**　本村のブランドに対する取組みは

**答**　平成27年より、読谷村で生産される特産品や歴史や自然などの資源をブランドと認定し、広く消費者にPRを図り、地域活性化を目的としている。

**問**　ブランド化した商品とは

**答**　よみたんブランドとして認定されたものは、観光ブランド9件、文化ブランド5件、特産品ブランド16件の計30件。

**問**　村内の商工業者や畜産品をブランディングし、更なる事業推進を図るべきでは

**答**　商工業や畜産業をはじめ農漁業、工芸、芸能など読谷らしい魅力ある地域資源の掘り起こしと磨き上げは地域ブランド戦略として必要と考える。

## 指定管理のあり方を考える

**問**　指定管理は何ヶ所あるか

**答**　公の施設では41ヶ所。

**問**　その中で指定管理料を払っている施設は

**答**　7施設に管理料を支払っている。

**問**　34ヶ所は自主運営であるが、施設の老朽化などへの対応は

**答**　何らかの疑義や相談がある場合は、適宜協議のうえ決定している。

**問**　管理団体の理事や役員に交代があった際の対応は

**答**　管理者内での事務引き継ぎが行われているが、必要に応じて指導及び説明を行なっている。

## 再編交付金事業について

**問**　事業内容とこれまでの経緯は

**答**　黙認耕作地及び耕作者を多く抱える楚辺、大木、渡具知への影響を考慮し、3自治会の公民館改修等の事業が決定、平成27年度より基金造成を行い平成29年度から30年度に渡具知公民館改修事業実施令和元年度から令和5年度に大木公民館改修事業実施その後楚辺公民館が事業実施予定となっている。

**問**　自治体との協議はどうなっているか

**答**　事業執行について今後も読谷村公民館連絡協議会と協議していく。

たのしいさーユイマール
大木わかさ会

長濱　宗則（ながはま　むねのり）

## 高齢化福祉地域支援ユイマール共生事業から

**問**　令和5年度ユイマール共生事業の対象者とボランティアの人数

**答**　対象者数1,056人 ボランティア数は670人で利用者男女比3:7で女性が多い。対象者の自治会加入率は98%、ボランティアも男女比、3:7と女性が多く、年齢別は60代、70代で78%占める。

**問**　ユイマール事業を今後も継承していくための課題は

**答**　「運動・栄養・社会参加」が介護予防に効果があり高齢者が地域で参加出来る場は非常に重要と考える。そのため新しいボランティアの育成と活動負担感の解消、地域にあった運営方法に変えていくことが大事と考えている。

## スポーツ施設の運営と管理から

**問**　読谷村のスポーツ施設の指定管理制度と予約のデジタル化の考えは

**答**　ドーム建設後に検討して行く。スポーツプラットホームで施設予約制は現在進行中である。

**問**　建設予定の屋内運動場に於けるアリーナでのスポーツ予定種目と共用開始予定は

**答**　野球、ソフトボール、フットサル、テニス、ゲートボール予定。令和9年度予定。

## 9月10日下水道の日から「沖縄汚水再生ちゅら水プラン」を問う

**問**　下水道の汚水処理施設事業は「汚水私費」で賄うとしているが現在一般会計から繰入している。令和5年度の繰入金額は今後の対策は

**答**　繰入金額は合計138,213,000円、今後は使用料の見直しも検討する。

**問**　村全体の汚水整備計画は

**答**　南部地区は公共下水道、単独下水道に接続、北区は合併浄化槽整備して行く予定。

**問**　汚水処理事業に(PPP/PFI)導入の考えは

**答**　事業者導入の可能性等を検討したいと考えている。

# Q 村政を問う ―一般質問ダイジェスト

議会の様子をYoutubeで配信中

花織会館前の駐車場

伊佐 眞武（いさ しんぶ）

## コミュニティバス運営事業について

**問**　運営の現状と課題、今後の運営方針は

**答**　4ルートの内、北ルート及び休日南北ルートは運行効率が高く、西ルートは低い。運行効率改善に向けてルートの見直しと老朽化に伴う車体更新を予定している。

**問**　デマンド交通についての見解を

**答**　予約する利用者に応じて運行する交通方式で、地域公共交通形態の1つであるが、本村ではコミュニティバスで公共交通空白地帯における移動手段の確保に努めておりデマンド交通が補完するものとは考えてない。

## 無電柱化推進計画について

**問**　無電柱化を推進する意義は

**答**　防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保、良好な景観の形成。

**問**　今後の対象路線は

**答**　中央残波線、座喜味城跡公園線、大木喜名線など8路線。

## 長田川取水堰及び隣接する広場について

**問**　広場への急勾配通路の改善、河川への転落防止柵を設置出来ないか

**答**　当該地の利活用については、常時、解放する事は現在考えてなく、今後の利活用の方針は一般質問や長田川清流会等の意見も聞きながら考えていく。

**問**　河川の水流、水質をより良くするため取水堰の高さ調整を企業局に要請出来ないか

**答**　企業局に問い合わせた所、堰の高さは全開か全閉の二段階構造との事。

## 花織会館横の駐車場について

**問**　足元が悪く、ほこりが立つ現状の仮舗装からアスファルト再生材に変えてはどうか

**答**　花織事業組合と意見交換して対応したい。

冬場は午後5時30分から点灯するウォーキングロード

與那覇德雄（よなは のりお）

## ごみ(廃棄物)対策を問う

**問**　令和6年12月、建物外に置かれた廃棄物を村有地に仮置きしたがその後の処理は

**答**　撤去期限が令和6年12月23日、撤去は進んでない。村有地から撤去しなかった場合村が処分。処分費用は全て所有者負担。

**問**　車輌や歩行者の通行に支障があるが、行政指導をどう進めていくか

**答**　口頭指導と併せて改善指示書や改善警告書等の書面での指導を行なっていきたい。

**問**　瀬名波土地改良区内の非農用地の廃棄物の処理をどの様に考えているか

**答**　当該地権者に対して、廃棄物を除去するよう通知、指導を行なっている。

## 村の文化財等への対応は

**問**　各字慰霊塔の管理状況(傷み、劣化等) を調査し、支援したこともあるか

**答**　各自治会で管理、ノーベル平和賞を夢見る村民基金を活用し修繕等が行なわれた。

**問**　来年戦後80年の節目を迎えるが、戦争遺跡の活用について取組む予定は無いか

**答**　5月～12月、戦争遺跡巡りの開催計画。

## 第1次産業の支援を問う

**問**　就業者は全就業者数の何%か

**答**　令和5年度統計書から産業別総数15,401人中第1次産業総数422人約2,7%

**問**　遊休農地の拡大が懸念されるが

**答**　毎年8月、農地の利用状況の現地調査を実施。調査の結果、遊休農地及び遊休化のおそれがある所有者に対し、農地利用意向調査を行い農地中間管理機構への貸付けやその他の方法による斡旋、地域の担い手や新規就農者への利用調整を行なっている。

## 陸上競技場について

**問**　ハードルが破損、取り替える考えは

**答**　破損ハードルは、取り替え作業を完了。

**問**　夜間照明(夏場、冬場) の点灯時間は

**答**　夏場は19時、冬場は17時30分設定。

**問**　点灯は自動点灯か、手動か

**答**　場内は手動、ウォーキングロード自動夏場4月～9月、冬場10月～3月を設定。

# Q 村政を問う 一般質問ダイジェスト

議会の様子をYoutubeで配信中

公民館に掲げられた自治会加入促進の横断幕!

江田（えだ） 守恭（もりちか）

## 読谷村と自治会の関わりについて

**問**　読谷まつりに、自治会はどのように関わっているのか

**答**　伝統芸能などの出演や夜間街頭指導、農産物展示等で関わりがあり、読谷まつりの出演、成功に欠かせない存在であり、文化や伝統芸能を次世代に伝える重要な役割を担っている。

**問**　健康サポーターの役割と自治会加入率と人数は

**答**　健康診査の受診や保健相談等の勧奨をするための家庭訪問や各種健康診査への協力など。自治会加入率は86.8％で53人のうち46名が自治会加入者。

**問**　民生委員児童委員の役割と自治会加入率と人数は

**答**　地域において住民の相談に応じ、必要な援助を行い社会福祉の増進に努めること。自治会加入率は91％で68名のうち62名が自治会員。

**読谷村青少年健全育成協議会の活動員56名のうち24名が自治会推薦で9名が自治会長である。人がいなくて自治会長がやらないといけない状況**

**問**　地域振興交付金を増額すべきと考えるが

**答**　各自治会の振興発展に資する目的から制度化された補助金。昨今、自治会加入者・世帯の減少、各種団体の活動休止等があるが、活動が停滞しないよう現状予算の1億1,400万円を確保し支援を継続している。増額につながる活動が見いだせていないのも現状・課題。各自治会の取り組みに期待し村も支援を継続することによって、交付金の増額につながると考えている。

**問**　公民館の修繕等に当てるように基金を作ってはどうか

**答**　何らかの支援策は必要と認識している。自治会長の皆さんと意見交換し具体策を見いだせていけるよう努力する。

(提言)自治会が加入者、未加入者で線引きをし、加入者の為だけに活動したら村づくりができなくなり役場職員にも大きな負担がくる。自治会が踏ん張れているうちに交付金を増やすべき

読谷道路にはみでた草木の伐採を!すぐに

山城（やましろ） 正輝（せいき）

**世界遺産座喜味城跡への一方通行、城通りの危険な逆走対策を⇒提案として受け止める！**

**答**　一方通行出口側への距離等表示については、提案と承る。また、新たな一方通行の表示については、嘉手納署と意見交換を行いたい。カーナビへの表示対策については、デジタル道路地図協会へ相談したい。

**国道読谷道路、座喜味区内安全帯の草木を定期的に伐採すべき⇒地域と調整実施！**

**村道座喜味12号線と県道12号線の交差点(座喜味公園南)における安全対策を⇒嘉手納署に相談を行っている。目視と反射鏡による確認を行うことで、安全運転が行なえる！**

**問**　交差点に中心点を打ち、民間のブロック修復に村の費用で協力してはどうか。

**村道楚辺5号線と村道座喜味楚辺線間の旧ゾウのオリ線沿草木を伐採すべきでは⇒ 年内に業者と契約を締結し作業を予定！**

**村道座喜味楚辺線内、中央残波線以南(トリイ方向)に街灯を増設すべき⇒既設の電柱がないため予定は無いが、旧軍道との交差点付近に道路照明灯及び防犯灯を予定している！**

**問**　北側には照明灯が約90灯あり、南側には3灯しかない。今後読中南に総合病院も誘致の予定と言うし、是非検討すべき。

**ソフトボール場内ベンチの屋上日よけカバーを改修すべき⇒予算確保している！**

**漁協の大型定置網を更新すべき⇒調整！**

**那覇軍港の浦添移設に関して村への影響は⇒漁協と協議のうえ防衛局に確認を行い、説明会開催についても申し入れを行う！**

**読谷山花織4工房等の老朽化に早急に対応すべきでは⇒適宜対応している！**

**村基幹産業の後継者育成⇒取組中！**

# Q 村政を問う ―一般質問ダイジェスト

議会の様子をYoutubeで配信中

手すりの無い階段。公共施設の計画的なバリアフリー化を求める

仲眞 朝雄（なかま あさお）

## 健康増進センターの運営現況は

**問**　業務従事人数は基準どおりか

**答**　人員配置は基準どおり。

**問**　温水プールの監視態勢は万全か、マニュアルは整備されているか

**答**　プール管理責任者1名、プール監視員2名体制を基準とし利用者の状況次第では人員増員等で対応し安全に務めている。安全管理マニュアルを作成して取り組んでいる。

**問**　人員は関連資格者か

**答**　有資格者である。

**問**　行政委託事業の実施状況は

**答**　介護予防教室4教室(各全13回)を実施。実施状況としてはPT教室延べ参加者数268人、水中運動教室延べ参加者数238人、ロコトレ教室延べ参加者数270人、朝ヨガ教室延べ参加者数282人。

**問**　行政委託事業は利用者にとって無償か

**答**　無償である。

**問**　実施期間と参加者の人数は

**答**　予定どおりである。

**問**　指定管理者の自主事業についての協議は

**答**　毎月の定例会議で協議・意見交換。

**問**　利用者アンケートは

**答**　アンケート実施に向け準備を進めている。

**問**　当面の課題は何か

**答**　施設や設備の修繕・改修が必要。協議の中でスケジュールの検討を進めている。

**問**　指定管理者と相互理解のもと進められているか

**答**　共通の認識のもとに進められている。

**問**　修繕・改修にあたっては利用者に支障をきたさない事を求める

**答**　16年経過した施設、設備の修繕・改修をしながらの運営はハードな事業環境。利用者に不便をかけないようにしたい。

## 読谷まつりのバリアフリー

**問**　まつり会場入り口の階段は手すりがなく非常に危険。早急な対応を

**答**　安全かつ快適な環境を整えるため検討する。(要望)類似のケースが散見、ことは急を要する。古い施設調査、計画を策定し、バリアフリー化を求める

午後6時ごろ、暗い中練習、安全対策のため街灯点灯を！

上地利枝子（うえち りえこ）

## 波平前島地区環境整備

**問**　道路への安全対策 標識、カラー舗装

**答**　嘉手納警察署と相談していきたい。

**問**　現在新築の住宅が増えているので電柱に防犯灯の設置はできないか

**答**　当該地区の建築状況を鑑みながら防犯灯の設置を検討していきたい。

**問**　公園整備計画はあるのか

**答**　跡地計画の中では、公園計画はない。北側の井ノ原公園を利用していただきたい。

## 村内各小学校部活動終了後の安全対策

**問**　親が子ども達を迎えて校内を出るまで、街灯をつけて欲しい

**答**　小学校の校長会、教頭会において、校内街灯点灯について協力依頼を行った。

## 自転車利用状況と安全対策

**問**　自転車で通学している学生の人数と安全教育、自転車マナー教室の開催は

**答**　読谷高校生約100名、嘉手納高校生83名で、自転車の安全教育として、嘉手納警察署・嘉手納地区交通安全協会による自転車教室を自治公民館，喜名学童クラブ，みらい児童館，渡慶次小学校などで開催。

## 今年度，本村の不登校生徒の状況

**問**　小学生，中学生それぞれ何名か

**答**　10月現在で，小学生49名，中学生39名。

**問**　不登校の理由と対応

**答**　要因は，本人・家庭・学校に関わる様々な要因が複雑に絡み合っている場合が多く、関係機関とのネットワークで社会的自立に繋げる対応を行なっている。

## 大人の引きこもりについて本村の現状は

**問**　若者、中高年の引きこもりは推計何名で行政としての対応は

**答**　推計で500名余りひきこもりによる生活困窮相談は家族が主な相談経路となっており、支援の際は家族の負担軽減を図りつつ、当事者の意向や状態を確認し、尊重しながら伴走型支援を行なっている。

# Q 村政を問う 一般質問ダイジェスト

議会の様子をYoutubeで配信中

「備え」への確認を!!

## 神谷（かみや） 嘉栄（かえい）

### 自然災害時における対処策

**問** 災害救助法の適用について説明を求める

**答** まず「住家等への被害が生じた場合」の住家被害状況に応じた適用内容になり、次に「災害が発生し生命・身体への危害またはそのおそれが生じた場合」があり、発生中の迅速な適用・救助が可能な内容となっている。

**問** もしもの際、災害廃棄物の受け入れ処は

**答** 仮置場候補地として、陸上競技場から地域振興センター間の東側村有地を選定。

### 県の政策提案トライ&チャレンジに関連

**問** 本村においても同じような事例はあるか

**答** 過去に政策提案型の研修を実施した。

**問** 人材育成の観点から、今後の計画を伺う

**答** 今後、研修の在り方、手法を検討して研修計画の中に位置付けていく。現在は中部広域市町村圏事務組合主催のゆがふう塾や沖縄県経営者協会主催のかりゆし塾へ職員を派遣し、政策形成能力の向上を図っている。

### 第50回読谷まつりと平和コンサート

**問** 3日間を通し、総括して所見を伺う

**答** 雨の影響を受け内容変更や会場内の足場が悪いことなど、迷惑をかけることがあったが、無事開催することができたのもひとえに、出演者・各業者会・ボランティア・来場者の方々のお陰であり感謝申し上げたい。

**問** 51年目へ向け、新規プランもあるか

**答** 伝統的に親しまれた「読谷まつり」の意義を再確認し関係者の意見を参考に実行委員会で検討後、51回目へと繋げたい。

**問** 車イス利用者が雨天後の車輪の食い込みが懸念され、あきらめたとのこと。車輪幅以上のパネルでも敷き、並べられないか

**答** パネルも含めて別の方法も検討したい。

**問** 10月27日はまつりと衆院選の投開票が同日となったが、配置された職員数は

**答** まつり約110名、投開票事務129名。

中学校の給食費無償化へ

## 山内（やまうち） 政徳（まさのり）

### 本村のこれから先の財政状況は（5年・10年後の状況）

**答** 令和4年度決算から読谷村が歳入213億9,660万円、嘉手納町が122億5,385万円、北谷町が193億3,165万円で本村で一番多いのは扶助費24.1%。嘉手納町は普通建設事業費、27.2%。北谷町は物件費17.9%となっています。一般財源は本村は115億578万円で55.7%、嘉手納町が72億6,194万円で61.5%、北谷町が104億8,978万円で58.2%です。

### 沖縄県の給食費無償化の案に対する、本村の対応は決まったのか。予算はいくらか

**答** 中学生給食費半額補助に対する村の対応としましては県補助に合わせた形で行う検討をしている所です。補助額は例規に定める半額とされ、県の補助額は3,400万円の見込みです。

**問** 村が給食費物価高騰分2,000万円余りも例規に定める金額に反映し県の補助金の中に含めるべきではないか。保護者の負担が0であれば良いのではないか

**答** 検討する。

### 帯状疱疹について、他市町村の補助はどうなっているか

**答** 恩納村では満50歳以上の方を対象に、ワクチン接種に係る費用の全額助成を行っており、その他、座間味村、竹富町、南大東村では接種の一部補助を行なっています。

### 脳ドック健診費用の補助について検討の結果はどうなったか

**答** 基本健診が引き続き効果かつ効率的とされ、脳ドック費用助成再開につきましては助成を行なわないとすることを決定しました。

**問** 脳ドックは約3万3千円の費用で多くの予算がかかるのでできないとの答弁ですが読谷村の財政の範囲内で福祉的観点から高齢者の所得の少ない村民に限定し補助すべきだと思うが

**村長** 検討する。

# Q 村政を問う 一般質問ダイジェスト

議会の様子をYoutubeで配信中

ゆたさむらビジョンを問う！

まつだ　まさくに
**松田　昌邦**

## 読谷村ゆたさむらビジョンより

**問**　「基本目標」の達成度は

**答**　数値設定は設けてないが目標達成に向け取り組む。

**問**　実行プラン前期評価とアンケートの内容は

**答**　29施策中、満足度で14項目が平均値以上、重要度で子ども子育て、健全財政、教育の充実等が評価されている。

**問**　実行プラン後期について、前期評価の反映と沖縄振興計画の取り込みは

**答**　前期評価を踏まえ、読谷村総合計画審議会資料として活用反映させた。

**問**　基本施策1衆議院で与野党伯仲があるが、プランへの影響と日米安全保障関係も変化により、中央残波線等のインフラ整備に向け、軍用地の整理縮小を求める好機では

**答**　国政の直接影響はない。今後とも基地負担軽減を引き続き訴えていく。

※トリイ基地内の避難路確保に向け協定見直しを

**問**　基本施策2少子化に伴う子ども政策への影響と展望は

**答**　将来、労働力不足による経済成長の鈍化、高齢化による現役世代の負担増を懸念。

**問**　基本施策3高齢者や社会弱者へのインフラ整備等は

**答**　関連法や条例等により整備を行なっている。

※当事者目線の反映が必要

**問**　基本施策4温暖化による、農作業や農業体系への影響と解決策は

**答**　熱中症対策の徹底、高耐性品種の導入等に取り組む。

**問**　基本施策5男女共同参画の実情は

**答**　従来の価値観の払拭に取り組む。

## 「総合的対応窓口」より

**問**　設置目的と利用状況は

**答**　犯罪被害者からの相談・問合せに関係機関・団体へ橋渡しを行う。県内全ての市町村に窓口を設けている

## 宇座海岸南側突堤（降口・浜屋原地先）について

**問**　設置経緯と利活用は、また機能や景観上の観点は

**答**　宇座海岸線整備事業に伴い、現地に移設されたが現在使用はない。

**問**　突堤石積みが崩れており補修又は、撤去が必要では

**答**　補修撤去の予定はない。

安心して使用出来るグラウンドを

たいら　かつし
**平良　勝志**

## 村民との意見交換会から1点

**問**　読谷村障がい児者を守る父母の会組織を同じ境遇の親子にどの様に周知を行なっているか

**答**　障がいのある子の家族が交流できる組織を探されている方に読谷村障がい児者を守る父母の会を紹介している。また読谷村障がい児者を守る父母の会へは数年前よりホームページでの周知についてご案内をしているところですが現在のところ返答はない。

## 読谷村スポーツ施設について問う

**問**　多目的広場の利用者数は

**答**　令和５年度の多目的広場の利用者数は15,296名。

**問**　多目的広場のバックネットの状態は

**答**　老朽化が進んでおり修繕が必要となっている。

## やちむんの里について

**問**　やちむんの里を訪れる観光客を含む人数は。トイレは何ヶ所にいくつあるか

**答**　やちむんの里の令和5年度の入込客数は約67,000人となっている。また、やちむんの里内にある村が管理している公衆トイレは1ヶ所設置している。

## 部活動地域移行への取組みは

**問**　現在の進捗状況は

**答**　検討委員会を５回実施し部活動指導員の配置と方針の作成を進めている。

**問**　地域移行に関してアンケートを行ったと言っていましたが解答率は

**答**　令和５年度7月から8月に実施したアンケートの回答率は生徒84%教職員37%保護者23%となっている。

(提言)部活動の地域移行がスタートしようとしているのは教員の働き方改革も一部入っていると思う。当事者の意識が低いショックを感じ得ません。子供達に与える影響もしっかり議論に含めてほしい。

# Q 村政を問う 一般質問ダイジェスト

議会の様子をYoutubeで配信中

行政の人権意識のアップデートを

**與那覇沙姫**（よなはさき）

## ランドセル・保護者私費負担軽減について

**答**　算数セット等については今後検討をしていく学校がある。

**問**　手に入れやすい値段であるランリュックや、リュックなど選択肢の周知を。ランドセル支援をしている社協・団体と学校・教育委員会の連携を密に。ランドセルを直接寄付よりも現金寄付にし、子どもの希望が通りやすいよう色が選べるランリュック・リュックなども希望できるカタログなどにするなど工夫を。「私たち家庭はランドセルを購入するのが大変です。」と言わせないこと。算数セット・習字セットについては、令和6年3月議会の一般質問では備品化は財政負担も含め厳しいという回答だったが調べていくと、1985年を境に教材費が一般財源化の地方交付税による財政措置。教材費の予算措置率は平成21年度最も教材費の予算措置率が高かった東京都では1校あたり478万円。措置率の最も低かった自治体は61万円の約8倍と大きな差が。地方交付税をどこに優先的に使う見直しを求める

**答**　地方交付税の仕組みとして総合的な経費として予算を割り振っているとご理解を

## 認可園の保育士の公定価格の人件費が反映され、幸福度や質の高い保育につながるよう村独自の保育士配置基準を設けることは可能か

**答**　可能だが深刻な保育士不足。保育士確保・待機児童の取り組みと同様重要だと認識。

(要望)離職者・保育士不足の解決効果をもたらすと考えている共に調査研究を

※他にも短時間・標準保育・ひとり親応援貸付金・障害児保育・インクルーシブ公園のトイレと駐車場整備・職員条例定数改正・職員採用試験・不登校私立中学校と不登校生徒の給食費無償化・気候危機農業支援強化・公立幼稚園の労働環境・指定管理者について質問した。

みんなの声が届く読谷村へ！

**城間　真弓**（しろまみゆみ）

## 若者（青少年）たちの声が大切にされ、信頼できる大人との関わりの中で安心して過ごせる居場所づくりを！

**問**　今、村内の学校や地域において居場所を見つけることのできない子どもたちの叫びとして非行・不登校など大人たちに気づきのメッセージを発している。行政・教育現場の視点ではどうしても拾うことのできない若者たちの新たな居場所と専門的なユースワーカーの配置について村の方針は

**村長**　これまで青少年センターで行政も対応してきたが、新たな課題が見つかればそれに向けて対応を考えていきたい。

## 新しく指定管理された健康増進センターの現状を問う

**問**　利用者から職員配置や、安全面において不安がある等の声がある。職員増員に向けて新たな募集等も行われているのか

**答**　人員を必要な場所に適宜募集をして配置できるように努めていく。

(提言)当初の説明では3ヶ月に一度、指定管理者と村民との意見交換会を行うとの計画が6ヶ月経った今でも未開催。今後はしっかりと開催できるように取り組み、より良い健康増進センターの運営へ！

## 誰もが安心して医療を受けられる権利を！現行の保険証廃止に向けて現状と課題とは

**問**　現行の健康保険証から資格確認書に切り替わる際、保険料を滞納していた場合、村民の医療費が10割負担になる可能性は

**答**　役場からの通知を無視続け、窓口に何の相談がないとなればその可能性がある。だからこそ納税相談に来て頂きたい。

## 住民との意見交換会より福祉センター施設の修繕と建替について村の方針は

**答**　修繕においては状況を確認、必要に応じて修繕等を行う。建替えについては福祉センターの機能評価も含めて多角的な検討を要する。現時点での方針は未定。

# Q 村政を問う 一般質問ダイジェスト

議会の様子をYoutubeで配信中

信号機設置も決まらないまま進む交差点改修工事

## 比嘉 幸雄（ひが ゆきお）

### 住民(各団体)との意見交換会より、問題提起

**問**　定置網漁の漁獲量が年々減少している。栽培漁業や陸上養殖も研究すべきでは

**答**　採算性・漁場環境等の課題もあり、漁協と慎重に対応する。

**問**　漁港内が狭隘化、係留する桟橋が足りない。係留施設の整備をできないか

**答**　県や漁協と調整し、意見交換する。

**問**　読谷山花織は「後継者育成」が課題である。育成課程終了後も後継者の生活を安定させる支援はできないか

**答**　今の補助金の範囲内で対応してほしい。

**問**　各農地や牛舎・豚舎・養鶏場について、集約化できないか

**答**　農地については、集約化に取り組んでいる。畜産業に関しては集約化の箇所を検討する。

**問**　スマート農業に向け先進地視察・研究すべきでは

**答**　担い手不足からスマート農業・機械化の必要性は高まっている。関係者と調査検討する

### 小糸製作所跡地は平成25年11月喜名区より「住民いこいの広場としての整備」が要請されている。行政としてどう活用するか説明を求める。

**答**　今年3月に指定緊急避難場所に指定し「風水ふれあい広場」としている。防災広場としてのトイレ整備、東屋やベンチに防災機能を付加し整備する。

### 村道に隣接地からの雑草が繁茂し、通行の妨げになっている。対応は

**答**　所有者に除草を依頼する。管理者不明時は村で対応する

**問**　村内各地で道路の白線が消えている。その対応は

**答**　限られた予算内で対応する。引き続き順次対応する。

**問**　中央残波線・大木喜名線交差点改修工事箇所の信号機設置の進捗は

**答**　当該信号機工事の実施については、決定されてない。

整備が進む仮称「ゆんラボ・未来館」

## 大城 友誼（おおしろ ともぎ）

### 第50回衆議院議員選挙について

**問**　読谷村の年代別の投票率を伺う

**答**　20～24歳27.73%、65～69歳62.88%。

**問**　教育現場で政治に関心を持たせて下さい

**教育長**　小中高での政治について学びを進めるのが肝要であると感じている。

### 沖縄本島北部豪雨災害について

**問**　来年は終戦80年読谷村民は戦中戦後を通して山原の皆さんへ大変お世話になった。村赤十字奉仕団の皆さんが頑張っているが、村の支援策はどのようになっているか

**答**　町村会で国頭村、大宜味村、東村に対し各100万円、合計300万円の見舞金を行っている。

### 防災行政について

**問**　宜野湾市では、全自治会が自主防災を立ち上げている。読谷村はどうなっているか

**答**　24自治会中7団体。200万円助成と5万円の運営費がある。今後は議会、地域も一緒になって立ち上げていきたい。

### 読谷飛行場問題について

**問**　所有権回復地主会の要請の対応は

**答**　令和6年11月14日に読谷飛行場用地所権回復地主会新役員体制の挨拶を兼ねながら、農用地売り渡しに向けた調査要請が村長へ提出され、所有権回地主会等と調査内容を精査し必要に応じ検討する旨を伝えている。

### OISTについて

**問**　仮称「ゆんラボ・未来館」内の科学探求ゾーンから様々なサイエンスが発信されることを期待しますが、バーチャルリアリティ体験としVRゴーグルをつけて読谷まつりでの進貢船上の泰期の目線で観衆を見る体験とか、子供たちに20年後の読谷村の未来を語ってもらい、村長が発表した病院構想もこの中に取り入れてバーチャルの中で再現できないか

**村長**　今後OISTブースから、ノーベル科学賞を受賞できるような子供達が生れてくることを祈願して様々な取組をやって行きたい。

# 閉会中の審査・調査・報告

## 文教厚生常任委員会

### 部活動の現状と課題　調査報告

中学校の部活動の地域移行は生徒数減少や教員の働き方改革に向け次の目的で行われるものである。

・生徒の多様なニーズに対応する
・教員の負担を軽減する
・部員数が減少した部活動を継続させる
・地域と学校の接点を増やす

それに伴い読谷村では令和6年4月より「読谷村立中学校部活動地域移行検討委員会」が設置され、令和8年度において土・日の地域移行に向けて段階的検討に入っている。

現状の課題としては週の労働時間の制限や持続可能な指導者の確保が難しい状況となっている。

市町村間の格差もあり地域の受け皿や指導者確保も含め財政支援など様々な課題がある。

## 建設経済常任委員会

① 入札制度について

② 土地開発行為許可申請の簡素化について

## 総務常任委員会

「所得税法第56条の廃止を求める」陳情及び意見書について12月定例会で採択　詳しくは4ページ参照

# 議会だよりはおかげさまで100号を迎えました!
## ～25年間を振り返って議長・歴代広報委員長に聞く～

### 議会だより初代 編集長として今思うこと

山城　正輝

議会だより第100号発刊おめでとうございます。私は、初代編集長として2000年5月～2006年8月まで、創刊号から第26号まで関わりました。編集委員は初代が嘉手苅林春氏、仲村律子さん、照屋清秀氏、上地秀雄氏、山内政徳氏でした。内容は、議案や一般質問の他に村民参加として、「オッハー団体さん」や、「私の一言」「小学生の感想」表紙題字、写真の募集なども始めました。一番嬉しかった事は、県町村広報コンクールで奨励賞を頂いたことです。我々の独自企画を高く評価するというものでした。そもそも議会だよりが100号まで続けてこられた事は感慨深いものがあります。全員協議会で議会だよりの発刊を要望した時には、議員や事務局の負担が大きすぎると度々否決されましたが、県内自治体41の内あと数カ所のみが未発行と知り、決断したことを今思い出しています。村民の協力に感謝します。

### 議会だより 創刊100号を記念して

読谷村議会 議長　伊波　篤

このたび、読谷村「議会だより」第100号を発行する運びとなりました。手探りで編集活動を続けてきた創刊号（平成12年5月発行）から25年、記念すべき100冊目となります。

「議会だより」は、議員の議会活動を広く村民の皆様にお知らせし、議会と村民との懸け橋とすることを目的に、今日まで発刊活動が続いてまいりました。

その内容は議員個々の一般質問を中心に議決案件や意見書、決議の採択状況、各種団体の紹介や村民との意見交換会の内容の報告等がなされ、発刊を重ねるごとに誌面の内容、編集内容も充実してまいりました。これからも透明性のある開かれた議会広報の役割を果たせるよう鋭意取り組んでいく所存でございます。

今後とも「議会だより」の充実・発展に努め、村民に愛される広報誌づくりを心がけたいと思いますので、どうぞ「議会だより」を愛読され、ご指導・ご鞭撻をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

### 現広報委員会

委員長 當間　良史　副委員長 平良　勝志

委　員 上地利枝子（前委員長）　與那覇徳雄　江田守恭　與那覇沙姫

２５年前に創刊された議会だよりが、本号で100号を迎える事となりました。ひとえにご愛読して頂いた村民の皆様と編集を支えて頂いたスタッフの支援のおかげです。本当に感謝申し上げます。今後とも皆様と議会の架け橋になれる様な広報制作に努めて参りたいと思います。

### 創刊100号 おめでとうございます

山内　政徳

議会だよりも100号となりました。私は2代目広報委員長を務めさせていただきました。発刊から25年が過ぎ議会だよりにより多くの議会内の情報が村民の皆様に多く届けられる様になったと思います。

議会だより発刊により議会は一番大きく変化したのは、議員が年4回定例会で行なう一般質問です。

議会では各議員が村民の要望や意見又議員の考え方など、直接本会議で村長を初め執行部に質問をする機会があります。議会だより発刊以前は一般質問を行う議員は少ない状況でした。議会だより発刊を機に一般質問を行う議員が増えてきました。今では全議員の力のこもった質問が増え、また内容も多岐にわたり全議員が一般質問を行うのが当たり前の状況になりました。

村民の皆様にも多くの政策の現状が理解される機会が増えたのではないでしょうか。これも議会だよりの発刊による大きな成果だと思います。これからも議会だよりに対する村民のご意見ご要望をお待ちしております。

## りっかりっか読谷村議会

12月定例会での傍聴者は、延べ48名でした。

**令和7年3月定例議会は3月3日(月)開会予定。**

議会の日程についてホームページでお知らせしております

読谷村公式ホームページアドレス
http: //www.yomitan.jp

▲Youtube 動画配信中!

〈お問い合わせ〉
議会事務局 TEL 098-982-9225

発行／沖縄県読谷村議会2025年3月（年５回発行）議長 伊波　篤
〒904-0392　沖縄県読谷村字座喜味2901番地
印刷／創明館プリントステーション　電話（098）958-3456